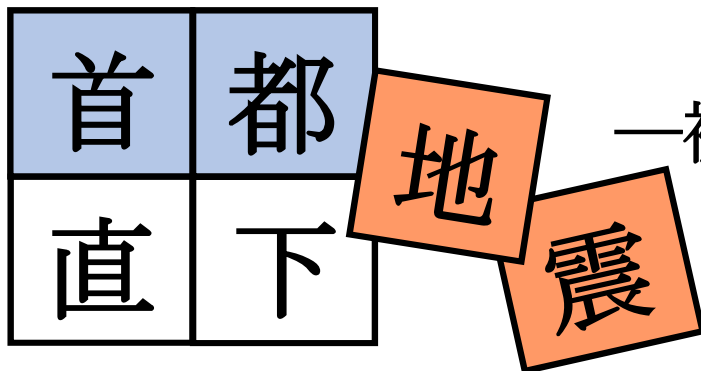


復興まちづくりシンポジウム

第13回 専門家と共に考える災害への備え



—被災者に寄り添った
支援方策を考える—

日時・場所 2019年7月12日[金] 14:00～17:00 (開場13:30)

東京都庁第一本庁舎5階 大会議場

○参加無料 定員500名 ○託児施設(要予約)・手話通訳あり

シンポジウムの内容

首都直下地震では被災者も膨大な数に上ることが予想されますが、生活を立て直すために必要なものは、人によって様々です。

一人ひとりの被災者が抱える課題に合わせて支援を組み立てることが、復興を早期に実現するカギになるかもしれません。

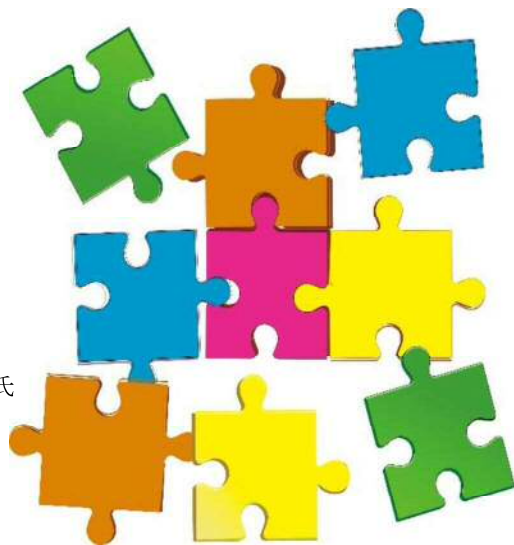
被災者・住民主体の復興を進めるためにどのように備えていけばよいか、参加者の皆様と共に考えていきます。

□第1部 リレー報告

「在宅支援活動の視点から」 一般社団法人チーム王冠 代表 伊藤健哉氏
「災害ケースマネジメント」 弁護士 津久井 進氏
「東京都の取り組み」 防災科学技術研究所 理事長 林 春男氏

□第2部 パネルディスカッション

□交流レセプション 17:30～ (参加自由:会費4000円)



お申し込み・お問い合わせ **申込〆切:7月5日[金]**

参加ご希望の方は、災害復興まちづくり支援機構ホームページ <http://www.j-drso.jp/>
または裏面の申込書を利用してFAXにてお申込みください。ご不明の点は、シンポジウム事務局
☎03-3595-8575 (第一東京弁護士会内) までお問い合わせください。

災害復興まちづくり支援機構とは

各種専門士業団体が連携し、災害復興に関する様々な支援活動を行っている団体です。

被災したまちを復興させるために努力を重ねる住民の皆様を支援し、また、平常時から皆様と共に復興まちづくりに関する活動を行うことにより、より安全・安心なまちにしていくことを目的として、2004年に設立されました。

主催:災害復興まちづくり支援機構 共催:東京都

参加ご希望の方は

復興まちづくりシンポジウム「第13回 専門家と共に考える災害への備え」
—被災者に寄り添った支援方策を考える—

2019年7月12日（金）14：00～17：00

東京都庁第一本庁舎 5階大会議場にて（参加無料・定員500名）

申込方法

以下のいずれかの方法で、**7月5日（金）**までにお申し込みください。

【ホームページから申し込む方法】

- ①災害復興まちづくり支援機構ホームページを開きます。
<http://www.j-drso.jp/>
- ②「シンポジウム」のリンクから、申し込み画面を開きます。
- ③必要事項を入力して送信してください。



【FAXで申し込む方法】

下記のフォームに記入の上、下記番号にFAXで送信してください。

災害復興まちづくり支援機構 シンポジウム事務局（第一東京弁護士会内）

FAX 03-3595-8576

参加申込書（FAX用）

ふりがな		ご希望の場合は口に✓してください。
氏名（必須）		
団体名		<input type="checkbox"/> 手話通訳希望
連絡先 （いずれか必須）	TEL:	<input type="checkbox"/> 託児施設希望★ （お子様の年齢・人数）
	FAX:	
	メール:	
交流 レセプション	<input type="checkbox"/> 参加する (参加費4000円を当日申し受けます) ※会場は当日ご案内いたします。	<input type="checkbox"/> 参加しない

★託児施設のご利用を希望される方へ

- 別途、託児施設の申込用紙をご記入いただく必要がございます。事務局から個別にご連絡いたしますので、日中ご連絡可能な電話番号を上記フォームに必ずご記入ください。
- 施設でお預かり可能な人数を超えるお申し込みがあったような場合、お預かりできない可能性がありますので、あらかじめご了承ください。

※本申込書にご記入いただいた個人情報、個人情報保護法及び関係法令に基づき適正に管理・保護いたします。

本シンポジウムの出席状況を把握・管理する目的以外での利用又は第三者への提供はいたしません。

※受付票は発行いたしません。シンポジウム当日は、都庁第一本庁舎の特設受付にお越しください。